

呼吸器内科・アレルギー内科

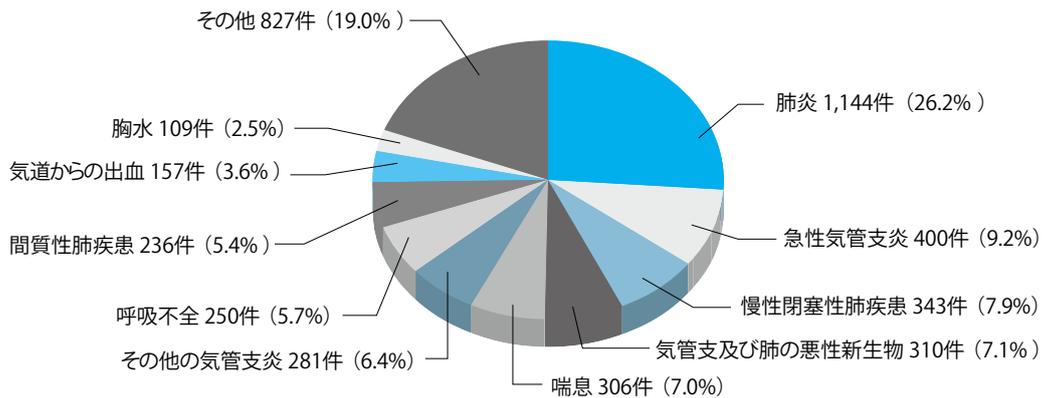
1. 概要

当科は、8名の専任スタッフ（鈴木呼吸器内科部長[外来治療センター部長兼任]、権田アレルギー内科部長[感染症管理センター部長兼任]、竹山副部長、菅沼副部長、真下副部長、安井、三竹、高橋医師）で入院・外来患者の診療を担当している。日本呼吸器学会、日本アレルギー学会、日本呼吸器内視鏡学会の教育認定施設として登録され専門医の育成に努めている。地域がん診療連携拠点病院として東三河地区での活動をしている。鈴木部長はASCOのactive member、日本がん治療認定機構の暫定指導医であり、オンコロジー領域での専門家の育成に努めている。患者のQOL や満足度を重視して、個々の患者に応じた適切な治療を実施している。私たちスタッフは、それぞれが関連学会の専門医・指導医の資格を持ち認定施設として後輩の指導・育成に当たるのはもちろん、国際的なレベルまで診断能力や治療成績を上げるように名古屋大学呼吸器内科と密接に連携して教育や研究にも努めている。

（第一部長 鈴木 隆二郎）

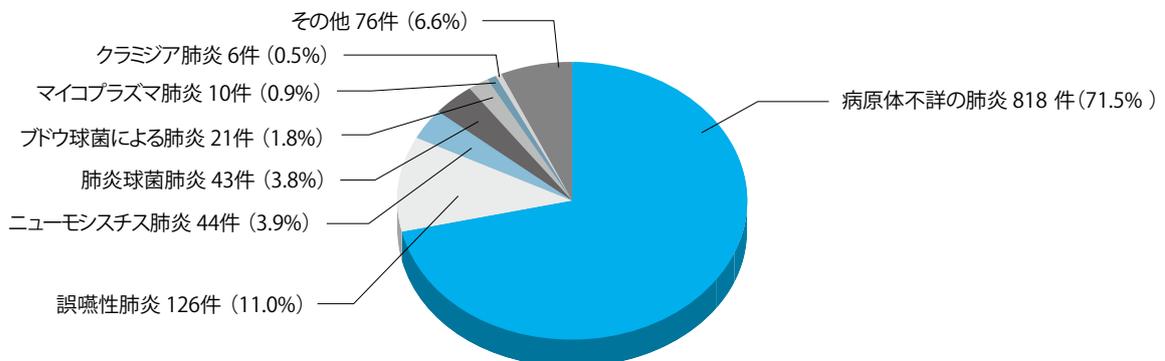
●疾患別頻度

総件数：4,363件



●疾患別頻度

総件数：1,144件



●科指定5疾患

	疾患名	件数(件)		疾患名	件数(件)
1	肺炎	1,144	4	間質性肺炎	213
2	気管支喘息	325	5	慢性閉塞性肺炎	203
3	肺癌	261		計	2,146

学会発表（医局）

<呼吸器内科>

※丸数字は共同研究者を示す

No.	演 題 名	発表者及び 共同研究者	学会・研究会名	発表年月日
1	肺小細胞癌のびまん性肝転移による劇症肝不全の2剖検例	三竹 千尋	第102回日本肺癌学会中部支部会	2013/2/16
2	当院での crizotinib 治療2例:部分奏効した1例と無効であった1例	安井 裕智	第102回日本肺癌学会中部支部会	2013/2/16
③	気管支鏡で多発病変を認めた侵襲性肺炎アスペルギルス症の1症例	福井 保太	第36回日本呼吸器内視鏡学会学術集会	2013/6/20
④	小細胞肺癌にて手術施行した4例の検討	安井 裕智	第54回日本肺癌学会総会	2013/11/21
⑤	当院で経験した若年性肺癌10例の検討	安藤 啓	第54回日本肺癌学会総会	2013/11/22

座長・司会（医局）

<呼吸器内科>

No.	演 題 名	座長名	学会・研究会名	発表年月日
1	座長	権田 秀雄	院内感染対策講習会	2013/1/24
2	特別講演座長	鈴木 隆二郎	SONG's Forum in名古屋	2013/2/16
3	特別講演座長	鈴木 隆二郎	東三河学術講演会	2013/6/29
4	一般演題座長	権田 秀雄	東三河学術講演会	2013/6/29
5	特別講演座長	鈴木 隆二郎	第3回Asthma Expert Forum in豊橋	2013/7/24
6	一般演題座長	権田 秀雄	第3回Asthma Expert Forum in豊橋	2013/7/24
7	特別演題座長	鈴木 隆二郎	三河地区COPD講演会in豊橋	2013/9/11
8	一般演題座長	権田 秀雄	三河地区COPD講演会in豊橋	2013/9/11
9	特別講演座長	鈴木 隆二郎	第35回豊橋がん診療フォーラム	2013/9/30
10	特別講演座長	鈴木 隆二郎	Scientific Exchange Meeting	2013/10/9
11	特別演題座長	鈴木 隆二郎	第75回東三河呼吸器疾患研究会	2013/10/12
12	特別演題座長	鈴木 隆二郎	豊橋喘息・COPDフォーラム	2013/11/2
13	特別講演座長	鈴木 隆二郎	CJLSG臨床研究セミナー	2013/11/9

講 演（医局）

<呼吸器内科>

※丸数字は共同講演者を示す

No.	演 題 名	演者名	学会・研究会名	年月日
1	当院におけるCOPD患者の治療	安井 裕智	東三学術講演会	2013/11/6

論文・著書（医局）

<呼吸器内科>

※丸数字は共同研究者を示す

No.	題名	発表者及び 共同研究者	雑誌名
①	経気管支生検により診断された乳癌根治術後15年目の対側胸膜・肺門リンパ節転移の1例 (原著論文・症例報告)	佐藤 和秀	気管支学 35巻, 2号, P135-139頁(2013.03)
2	Risk factors for drug-resistant pathogens in community-acquired and healthcare-associated pneumonia	Shindo Y	Am J Respir Crit Care Med 188(8)985-995頁, 2013年
3	Fulminant hepatic failure and hepatomegaly caused by diffuse liver metastases from small cell lung carcinoma: 2 autopsy cases	Sato K	Respir Investig 51(2)98-102頁, 2013年
4	Tracheal Adenoid Cystic Carcinoma Treated by Repeated Bronchoscopic Argon Plasma Coagulation as a Palliative Therapy	Sato K	Ann Thorac Cardiovasc Surg 2186-1005(Electronic)1341-1098(Linking), 2013年